

田舎再生に向けて

一般質問



織部 徹 議員
(21 政会)

問 全国的に少子高齢化が進んでおり、なんとか食い止めたいと誰もが思うところです。加西市の状況も同様であり、20年もすれば、人口の減少とともに高齢者・若者・子供のバランスもとれてくるものと考えますが、コンパクトシティになるまで、なんとかよいうに世の中をつないでいかなければなりません。

現在は高齢者だけで住まれている家も多く、なかには、遠くに住む子供や孫がいるけれども仕事の関係で帰ってこられない方もいます。一方で住む人もなく、当然空き家になっていく家もあります。

そのような加西市の空き家の状況についてお聞きしたい。

答 平成 25 年に区長様の協力を得て調査したところ、市内で利用可能な空き家は約 260 戸、廃屋が約 100 戸でした。調査から数年が経過しており、さらに空き家がふえているのではないかと推測するところです。

問 空き家は今後ふえ続け、なかには危険な家屋も出てくるものと予測するが、それらに対応についてどのように考えているかお聞きしたい。

答 空き家の活用を図ることを目的とし、平成 20 年度に空き家バンクを立ち上げ、26 年度までに 7 件の利用がありました。空き家利用の問い合わせは大変多いのですが、提供できる登録空き家数が 5 件しかなく、加西市への移住など空き家を希望されて

いる方のニーズにお応えできないのが現実です。

また、危険空き家については、条例施行や個人財産についての法整備等もあり、あたかもすぐに解決できそうなマスコミ報道もありましたが、個人財産関係ということでハードルが高く、非常に苦慮しているのが現状です。

このような状況の中で、市が強権力を発せられる条件としては、自治会の強力な要請とバックアップ、また、危険度の高まりが大きなウエイトとなります。なかなか難しい問題ではありますが対応していきたいと思っております。

■その他の質問項目

- ・ 田舎再生にむけて
 - 今後の放棄田畑、山林の管理について
 - 高齢者のためのシルバーサロンの設置について
- ・ 通学路の整備について

体育・スポーツ施設整備について

一般質問



長田 謙一 議員
(21 政会)

問 加西市にとってのスポーツ施設管理の基本的な考え方について。

答 体育・スポーツ施設は市民が求め望んでいるものを提供します。将来的に必ず老朽化して危ないことも起きます。このことも想定しながらすぐに直したいと考えており、また、費用のかかるところは計画的に直して安全安心に努めます。喜んでもらえるもの、必要となるものをつくり、安全にそれを進めていくところが基本的な考えの一つです。

問 オークタウンのテニスコート修理計画について。

答 オークタウンのテニスコート西側 A コートの人工芝が破損しており、現在、応急処置的に簡易な修繕を行っており、今後、9 月に補正をお願いして、できるだけ早く本格的な修繕を行いたいと考えています。

問 老朽化修理を必要とする体育施設があるが、教育委員会としての考え方について。

答 修繕については、今回すばやく加西の改修工事を補正に上げており、長期的には勤労者体育センターの耐震化工事並びに善防グリーンパークの整備も考えています。市内には古い体育施設が多数あり、劣化破損による修繕は随時行っているところです。

また、アクアスカサイについては、指定管理業者による天然芝の維持管理ができないため、補償による張替えを行い、現在は芝の養生期間であるため、市民の皆さんに大変ご迷惑をおかけしているところです。指定管理業者も専門業者を入れて改善に努めており、今後は、使用時間の制限など条件を検討したいと考えています。また、グランドゴルフについては 8 月からの供用開始を予定しています。

このように体育施設におきましても、市民の方々の利用に迷惑がかからないように、また迷惑が最小限にとどまるように全力を尽くしたいと考えております。

■その他の質問項目

- ・ 市長の所信表明について
- ・ 通学道路の整備について